

先生の声

<高等学校>

- 様々な機会を利用して社会とつながっていきながら考えを深める経験は高校生にとって大切なことだと思う。
- 職業人の仕事に対する思いを色々な角度から生徒に聞かせたいと思う。
- 普段の出前授業は大学の先生がほとんどなので企業の方のお話は新鮮で貴重である。
- 数学が実生活の中で活かされているということが、教師以外の方から話しを聞いて伝わったと思う。
- 講師の方の実体験をもとにした話しは説得力があるため、学習に対する意識は良い方向に変わったと思う。
- S Eの仕事をするには、数学・物理の知識が必要という話しをされた際の生徒の顔が印象的。我々教員が話すよりも効果があったと思う。
- 「職業人」の内容を生徒に理解させる教育は今大変重要で、今回は生徒にとっても我々教員にとっても得がたい機会になったと思う。
- 大学との連携はよくやっている行事であるが、その先まではなかなか機会がないので、継続してほしい。
- 本校は理数科の授業としてお願いしているが、かかわっている分野の学問が具体的に授業に出てくるようにしていただきたい。
- 学校・学校のニーズに合わせた授業ができればいいと思う。
- 学校の方でも学年進行とともにゼミナール形式の授業も企業連携で実施したいと思っている。

<中学校>

- 校内だけでは、どうしても視点が限られてしまうが、幅広くものを見る目が大切であることを生徒に体験させることができた。
- 社会で活躍できるために何が必要なのかを実際に活躍している人から話しを聞けるのは大変意義があると思う。
- 中学生の今やるべきことを実際に現場で働いている方からうかがうことで、意識も高まると思う。
- 仕事の内容以外にも、中学生の今やらなければならないことをお話ししていただいた。教員以外の方にお話ししていただくことで子どもたちの意識も高まると思う。

生徒の声

<高等学校>

- 確かに数学の授業の時には「こんな事将来の役には立たない」と思っていました。なので、今回の授業には共感できる部分がとても多かったです。
- テーマに沿った話だけでなく、社会に出てからなど、将来的なこともふれられていて、ためになった。専門的な内容をもっと深くやってもよかった。
- なにげなく見ていたデジタル画像が、画面にうつし出されるまでに行う計算など知れてよかった。舞台の裏側がのぞけた気分になり、もっと知りたい、自分でもやってみたくて関心が高まったきがした。
- ペイントなどでは、今まさに学習している関数などが使われていて、しかもそれとコンピュータは一瞬でやってのけるということに驚いた。また、いろんな物を数値することで色の反転や図形の反転が出来るということに驚いた。
- 数・理をもっとちゃんと学ばねばいけないと思いました。
- 今、自分たちが学んでいることは、受験のためだけでは決してないということがとてもよくわかった。教科書に書いてあること通りのことだけでなく、そこからさらに発展した内容で応用することの大切さがわかった。
- 高校での勉強を基礎に社会で仕事することがよく分かった。
- 数学が役にたっていることが分かった。正直数学が何の役に立つのか分からなかったもので、1次関数が役に立っていることが分かってうれしくなった。これからはがんばろうと思う。
- 数字を使えて楽しかった。
- 自分の仕事内容について話してくれたことが印象に残った。
- システムエンジニアの大切さがよく分かった。
- 英語がとにかく大事、SEはやりがいのある仕事。

<中学校>

- この授業をしてものすごくいろんなことを学びました。もっとふかく知りたいなーと思いました。
- エンジニアの人達は、技術を使って新しい技術をつくっていることがわかった。
- いろいろなしくみが分かった。理科や数学を学ぶことの大切さの理解が深まった。
- 観察することが大切だということが分かりました。自分達の今の時期が大切なんだと思いました。
- ソフトウェアやITについて理解できました。商品がよく売れる工夫が分かりました。
- 今回の授業は勉強することの意味が分かりました。
- グループを作ってみんなで話し合っ店長を決めて発表するのがおもしろかった。
- 今学校で習っていることは社会にでて生活していく上で、大事ということがわかった。